

令和6年10月27日執行 福島県第1区 衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

【略歴】
 ○伊達市出身
 ○福島女子高卒
 ○法政大卒
 ○福島大学大学院修了
 ○参議院議員1期
 ○衆議院議員3期
 ○元復興大臣政務官

【役職】
 ○東日本大震災復興特別委員会委員
 ○衆議院農林水産委員会委員
 ○立憲民主党「次の内閣」ネクスト農林水産大臣

かねこ恵美
公式ホームページ

**地域の声に耳を傾け
ふるさと再生**

産業振興
 ●地域を支える中小企業の支援と観光産業の活性化。
 ●地域の基幹産業である農林水産産業を守る。

**震災復興
福島再生**
 ●第2期復興・創生期間以降における復興の加速化。
 ●被災者の生活と心に寄り添い、心の復興を図る。
 ●福島県内の原子力発電所全基廃炉に向け、あらゆる政策資源を投入。

**一人ひとりを尊重し
共に生きる社会をつくる**

雇用
 ●誰もが健康に働ける環境整備。
 ●労働条件の底上げをし、雇用の安定を確保

共生
 ●すべての人に居場所と出番がある社会づくり。
 ●NPO。

社会保障
 ●地域の医療・介護体制を拡充。
 ●年金制度の抜本改革を推進。
 ●安心して子育てできる社会づくり。

教育
 ●教育の機会均等を確保。
 ●給付型奨学金を大幅に拡充し、大学等の無償化。

**「古い政治」と
完全に決別し
政治改革を進める**

●徹底的な政治改革を主導し、政治への信頼回復。
 ●「政治とカネ」の不祥事の幕引きを許さない。
 ●政治資金規正法を再改正し、更なる規律強化。

清く、正しく、まっすぐ!!

私金子恵美の政治目標は、弱く困難な立場にある人たちが安心して暮らせる国をつくることです。裏金問題で失われた政治への信頼を回復し、真の民主主義の確立のため、この衆議院選挙を戦います。



【プロフィール】
 1955年 ●9月10日生まれ(69歳)
 1982年 ●作新学院にて江川卓氏とバッテリーを組み甲子園出場
 1982年 ●建設相・農相を歴任した父・亀岡高夫の補佐を始める
 1987年 ●早稲田大学野球部助監督就任
 2005年 ●第44回衆議院総選挙にて初当選
 2018年 ●衆議院文部科学委員長
 2019年 ●文部科学兼内閣府副大臣
 2020年 ●復興副大臣
 2022年 ●北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会委員長
 2023年 ●衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会委員長

家族構成 妻、長女、二女、長男(孫1人)
 趣味 スポーツ(特に野球)
 高校時代にオールジャパン選抜出場
 尊敬する人 父・亀岡高夫、中條高德(アサヒビール元会長)
 座右の銘 「無私情熱」

福島に夢を！ 夢をカタチに!!

Step1 ~地方を元気にし~
 日本を支えている中小企業の「稼ぐ力」を強化するため、生産性向上・省力化支援を進めます。福島の基幹産業である「農林水産業」の、輸出拡大へと繋がります。食料安全保障を強化し、収益力向上への予算増額と構造転換を目指します。

Step2 ~日本の誇りを取り戻し~
 国の宝は「人」であり、世界に誇れる日本特有の倫理観・道徳観を継承する教育をします。高等教育の無償化を進め、人材の育成を推進します。高齢者が生き生きと暮らし、明るい未来を描けるよう、全世代型少子高齢化対策を行います。

Step3 ~福島を世界に発信する!~
 国民の命をしっかりと守るため、将来の感染症対策・国内製薬産業強化に向け、医薬安全保障議員連盟を立ち上げました。高付加価値化に必要な予算を確保し、福島の魅力PRを強化し、観光業の地位向上に努めます!

二本松・南達
 「国道4号線安達ヶ原入口交差点改良事業」について、地元2人の県議会議員と力を合わせて国土交通省へ要望。調査設計実施の予算を獲得、いよいよ事業が進められることとなる。

伊達 福島
 地震で大きく被災した伊達橋と伊達崎橋。いち早く現地を視察、知恵を絞り官邸へ要望。結果、伊達橋は国の「直轄権限代行」、伊達崎橋は「修繕代行事業」での復旧が決まる。それにとどまらず、財務省他多方面へ働きかけ、異例の速さで仮橋が開通。就学前教育・保育施設整備交付金が想定より早期に国の予算上限に達し、公算の継続が危ぶまれた。中核市町会長の福島市長が中核市データを一早く調査、共に財務省へ働きかけ、予算確保へとつなげる。また、野球人生を生かし、市民念願の古閑裕而氏野球殿堂入りに尽力。

全ての世代の Well-being を目指して...

日本は課題先進国
それは、日本が世界に先んじて社会課題解決できるといこと
それを福島からしめす

この3年間の活動をWEBにてご覧ください。

普段の活動をお知らせしています
KAME CHANNEL
https://kamekayoshitami/

自民党公認
亀岡よしたみ
六十九才

願いを声に。未来を変えに。



第50回衆議院議員総選挙
投票日 10月27日(日)

**福島県選挙管理委員会・
福島県明るい選挙推進協議会**

当日投票に行けない方は、期日前投票又は不在者投票を利用しましょう。

この選挙公報は、候補者から法定期限内に提出された原稿をそのまま印刷したものです。候補者等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

第50回衆議院議員総選挙 投票日10月27日(日)

投票は
18歳から
行えます

投票日に投票できない方は、

期日前投票制度又は不在者投票制度を利用しましょう！！

避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。

■ **期間／10月16日(水)～10月26日(土)**

■ **時間／8:30～20:00(※一部、異なる場合があります)**

期日前投票所によっては、投票できる期間や投票時間が異なる場合がありますので、各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。福島県選挙管理委員会のホームページに各期日前投票所及び投票時間を掲載しております。

選挙が行われていない福島県外の市区町村で不在者投票を行う場合、不在者投票のできる時間は執務時間内(一般的には平日の8:30から17:00まで)となりますのでご注意ください。

■ **場所／期日前投票：各市町村選挙管理委員会が定める場所**

不在者投票：滞在地(避難先)の市区町村選挙管理委員会

**投票所には投票する方と一緒に18歳未満の方も入場できます。
ぜひお子様と投票所へお越しください。**

選挙に関する情報はこちらのサイトから

福島県選管 検索

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/62010a/>

候補者の情報をご覧になれます。



期日前投票はこんなときにできます

**仕事、学業、本人又は親族の
結婚式等の場合**

※自宅で商店等を営んでる方も期日前投票ができます。

※結婚式の仲人や司会、あるいは葬式で手伝うことになっている方も期日前投票ができます。



**投票区の区域外に
出かけたりする場合**

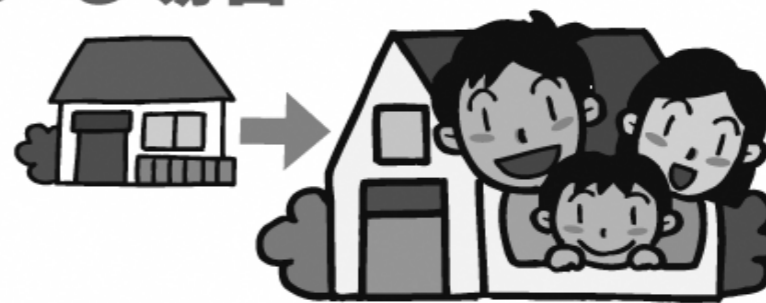
※家族旅行やショッピングに出かける方も期日前投票ができます。



**病気、けが、
出産等のため
歩行ができない
場合**



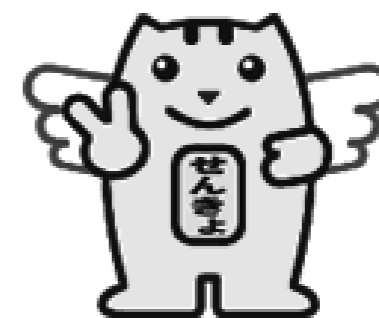
**引越し等をして他の市町村に
住んでいる場合**



**天災や悪天候
等で投票所に
到達することが
難しい場合**



**大切な一票です。
忘れずに投票
しましょう!**



期日前・不在者投票の詳細については、県選挙管理委員会又は最寄りの各市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。